

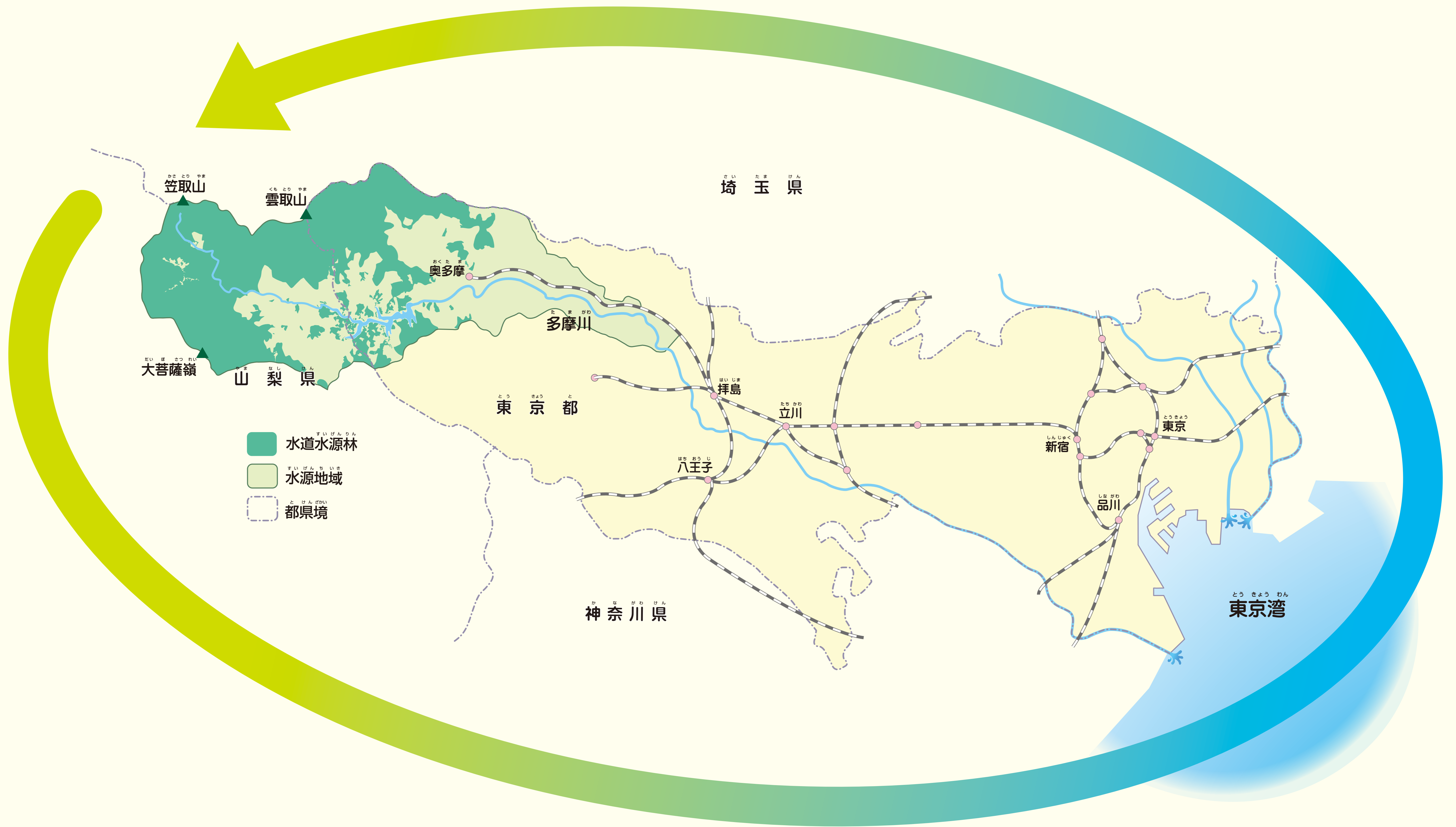
# 水をよぶ森 つくる森

東京都の水道水源林





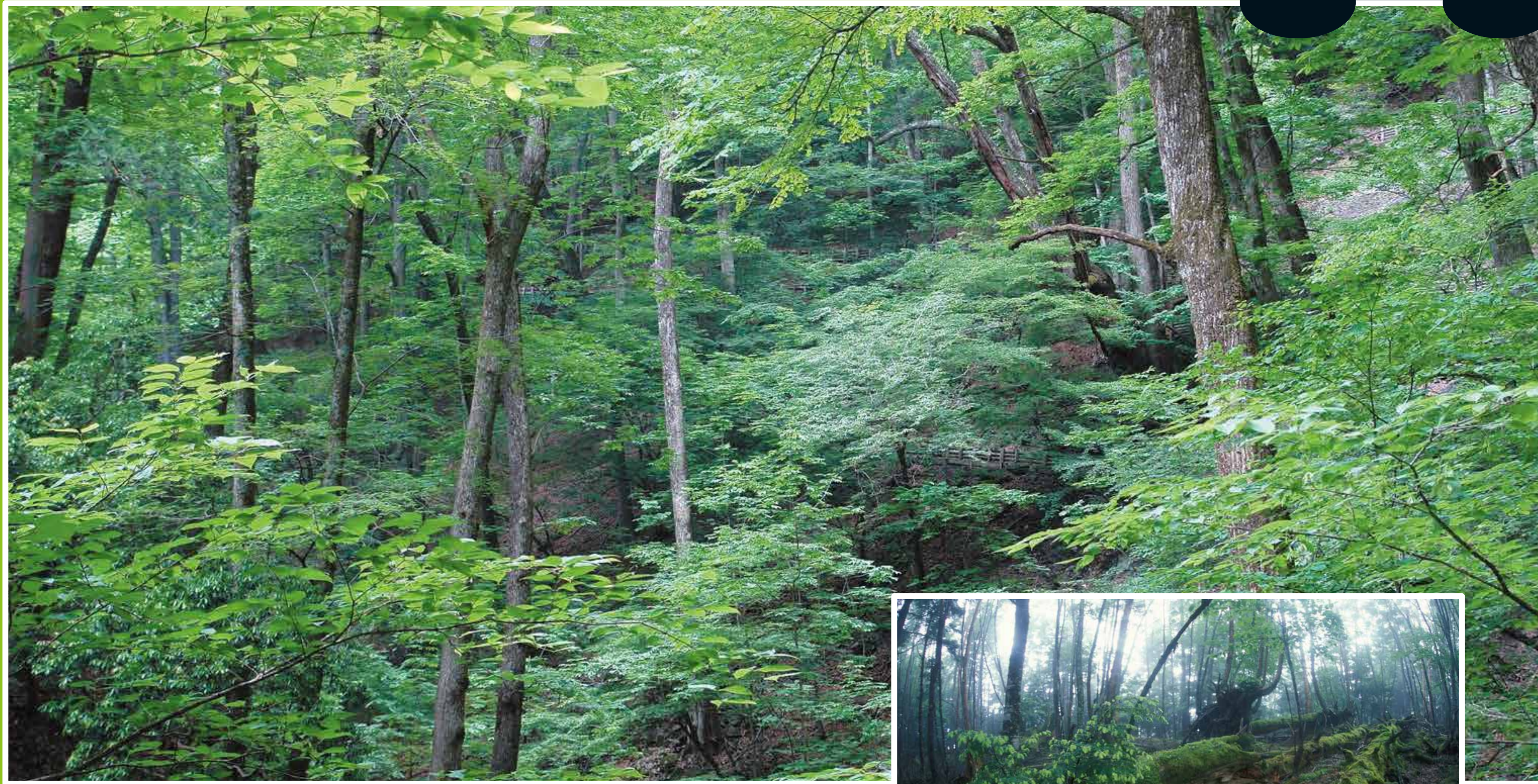
# 森から海へ、海から森へ～水の旅





# 水をたたえるゆたかな森

健康な森には生き物も多く、いろいろな自然のようすが見られます。



落ち葉が積もったふかふかの土の中には、枯れ葉やおれた木を分解する役目のたくさんの菌や小さな生き物があります。



森のあちこちからわき出す沢やいずみでは、カエルや魚のすがたもたくさん見られます。



いろいろな木の実がなる広葉樹の森には、リスや野ネズミなど多くの動物がくらしています。



クマが木の実を食べるためにつめをかけて登ったあとです。



何本もの木の枝が重なって一つの屋根を作る広葉樹の森。葉の間から太陽の光が差しこみます。

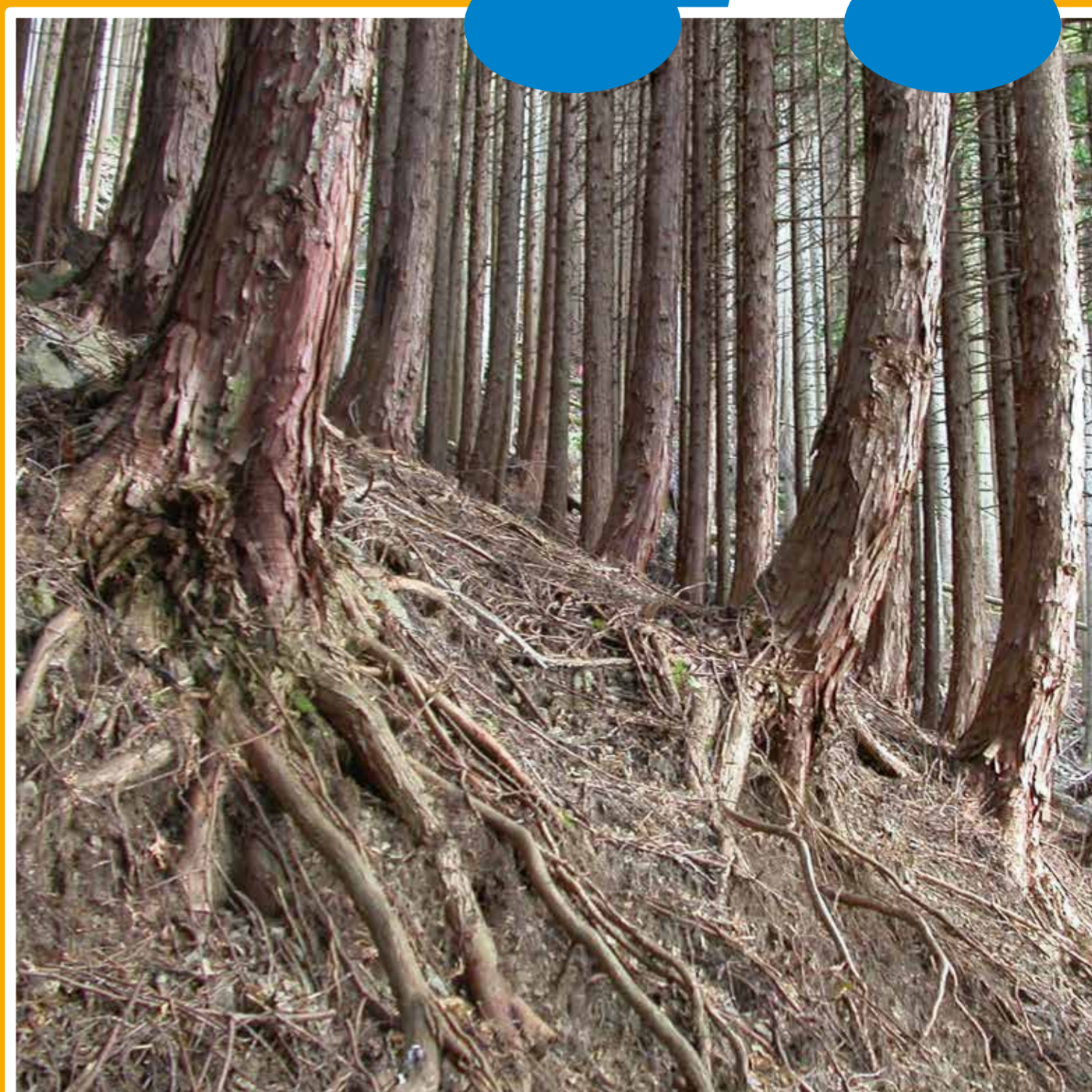




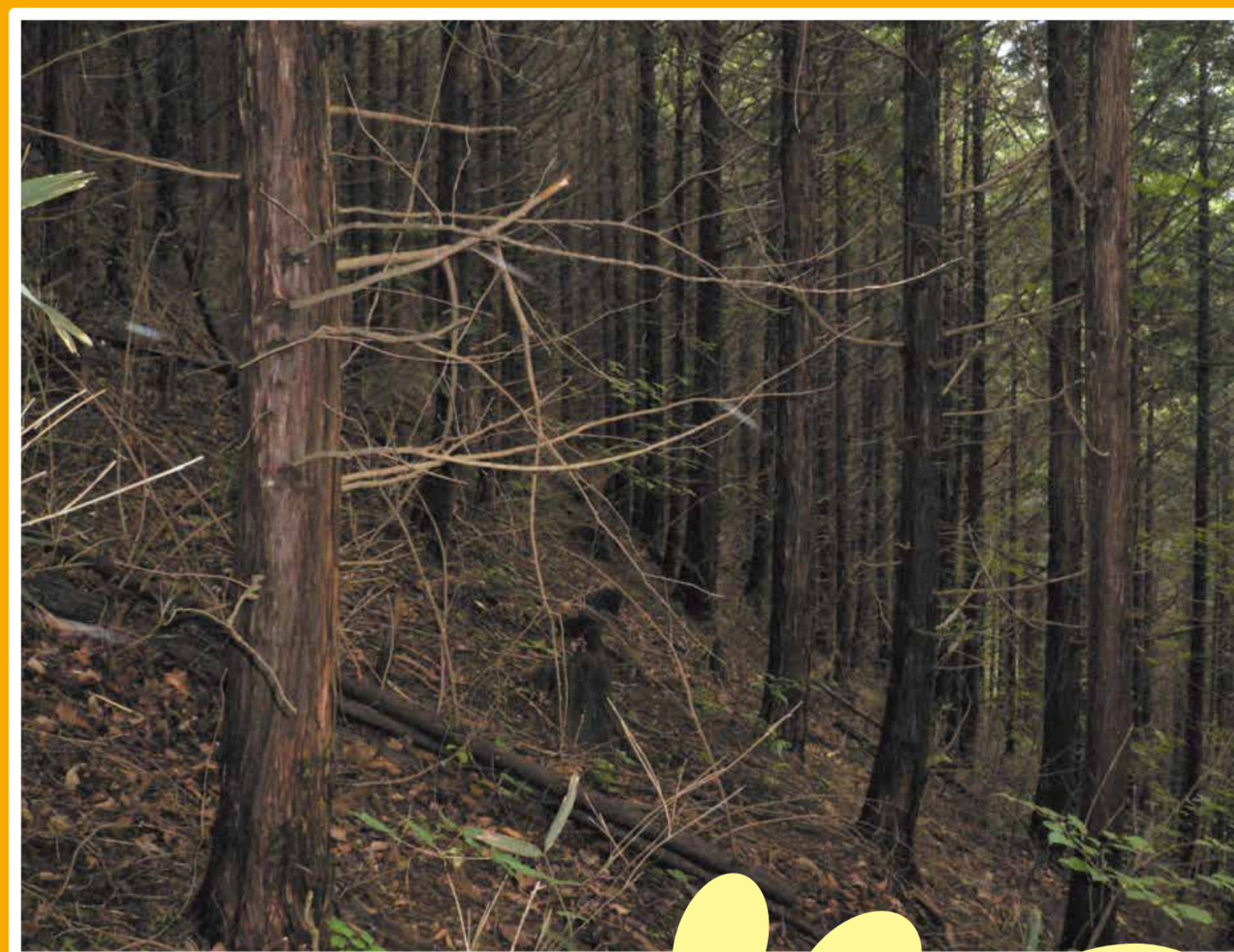
森の手入れ不足で

# きず付いた山

森の管理をしないしていると  
土砂崩れやこう水を  
起こすこともあります。



間伐や枝打を行わないと、森の中に太陽の光がとどかず、草が生えません。このため、雨がふるたびに土が流され、だんだん木の根が出てきてしまいます。

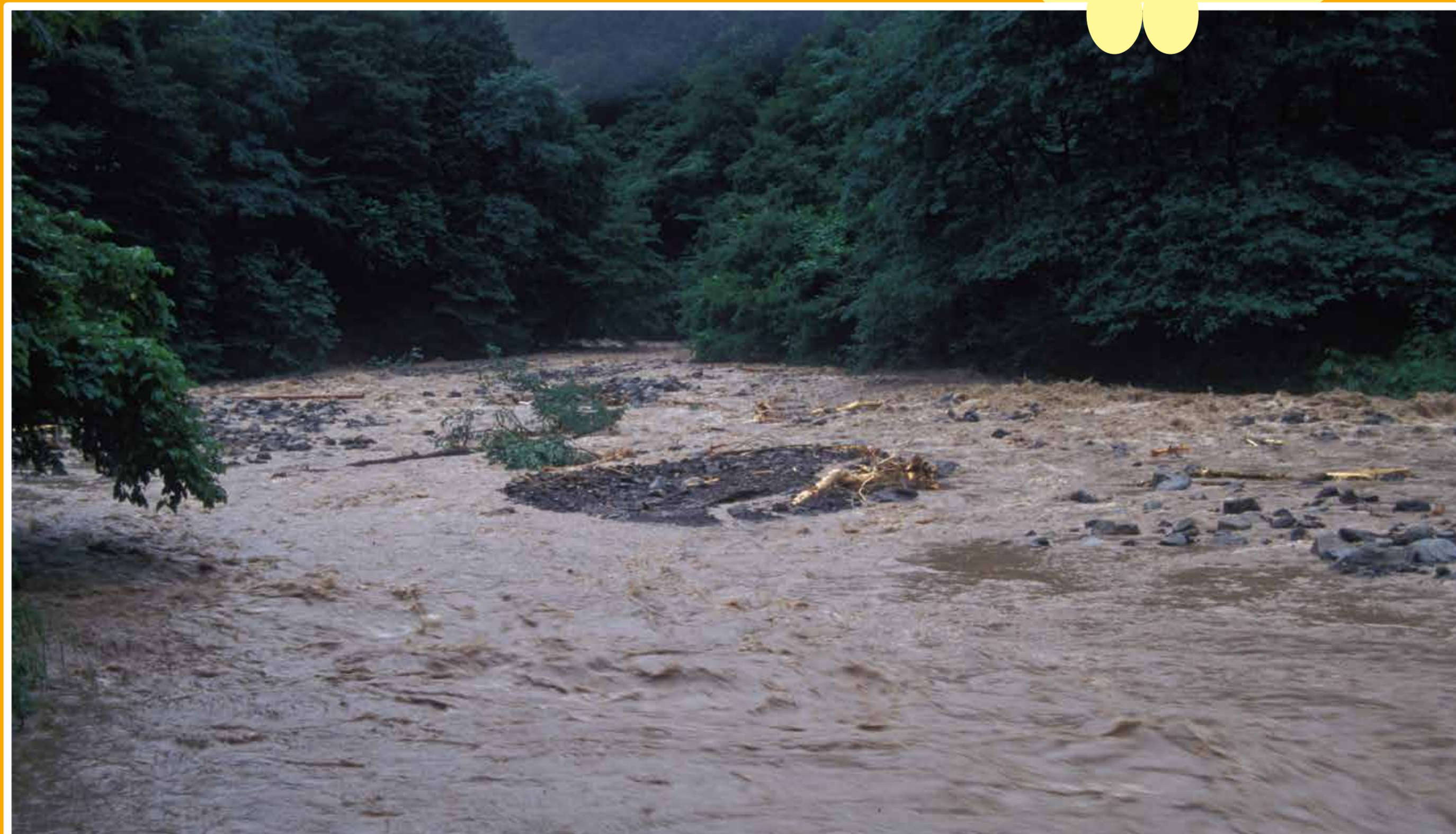


手入れ不足で、木が根をしっかりと  
ることができなかつたため、大雨で  
土砂崩れを起こしてしまった森

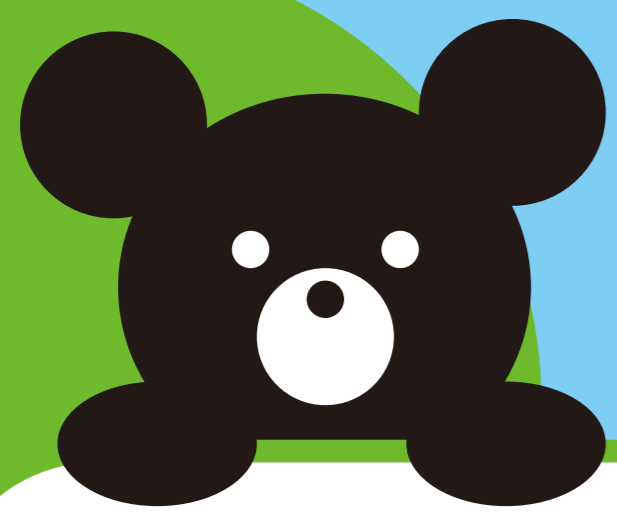
大雨で、大量の土砂が流れ出した川



森の食べ物が少なくなったとき、動物  
は生きるために木の皮さえも食べてし  
まいます。このように植物と動物との  
バランスが悪くなって、森がきず付く  
こともあります。







# 水を守る



## 森のプロフェッショナルたち



おいしい水道の水が飲めるように、様々な人たちが森を守っています。



よぶんなえだを切り落とし、森の中に光が入るようにします。光が入ると、地面に草木が生えて、森は健康になります。

雪が積もる冬の間も、森の見回りを行っています。



木が病気になっていないか、森に変わったことがないかなどを調べながら歩きます。



崩れた山の土砂が流れ出すのをふせぐ工事をするために、調査を行っています。



苗木が健康に育っているか調べます。

成長がよくない木を切って、木の本数をへらすことで、残った木が大きく健康に育つようにします。



苗木に太陽の光が当たるように、周りの草を刈ります。

よりよい水道水源林を目指して、いろいろな計画を立てています。

